

## 日本共産党市会議員団 「寝屋川市政アンケート」から (No. 2)

消費税について			
1 負担が増えて困る	838	50%	
2 負担が増えて少し困る	647	38%	
3 生活に影響しない	123	7%	
4 どちらともいえない	88	5%	

国保料について			
1 高い	1 1 5 4	8 3 %	
2 普通	2 2 6	1 6 %	
3 安い	1 1	1 %	
4 加入していない	2 6 3		

市民プールについて			
1 必要と思う	713	45%	
2 必要と思わない	437	27%	
3 どちらともいえない	456	28%	

大型開発について		
	476	29%
1 知っている	476	29%
2 知らない	1171	71%

廃プラ公害について		
1 知っている	1008	62%
2 知らない	612	38%

廃プラ処理施設について  
1賛成 261 17%

2反対 526 34%  
3どちらともいえない 755 49%

は 生産手段の社会的 所有を土台に、階級支配や暴力、搾取・収奪がない、すべての人間が自由に個性豊かに全面発達が可能になる本当の人間の歴史が始まります。▼誤解・偏見を解き、科学的・社会主義の真実を知つてもらう。

# 自由記述欄に半数以上が記入 市民から切実な意見・要望

割以上の人人が高いと答えていました。廃止されましたが、市民プールについて、「必要と思う」人が、「思わない」人を大きく上回っています。資料にはありませんが、子育て世代では50%の人が「必要」と答えています。

前号は続いて「市政アンケート」の紹介です。

党議員団は、ペントボトルを含め、廃プラスチックは、鉄・アルミニ・紙などのような本来のリサイクルにはならないと考えています◆◆◆

●他の市町村とくらべて道路や民家での安全ではない所が多いので道をきれいにして、歩行者と自転車と車がきちんと分かれていて、普通に駅までたどりつけるようにすべきだ。

●憲法9条は必ず守り通して頂きたい。戦争を経験した人はみな反

は比へ7ポイント減っています。施設については、「反対」が「賛成」の2倍となっています。

- 総合センター内のお茶等、値下げしてください。寄付する為? 納得できません。寄付は強制ではありません。
- プラスチック処理場の稼働で健康被害が出ていることを初めて知った。私もアトピーがひどくなり、皮膚科で調べてもらつた(略) 大気汚染だとどうにもできず困っている。子供もこの空気を吸つていいと思うと恐い。

戦死し、女が泣く世の中には絶対にしてはいけません。

多い廃プラ公害解決願う声  
交通の改善、道路の安全も

# 懷化川民報

発行  
日本共産党  
寝屋川市会議員団  
824-1181(内線2399)  
FAX 824-7760  
Email:jpcncc@cc-net.or.jp  
No. 2566

太田とおる  
高柳2-49-2

田中ひさ子  
国松町10-36  
直823-1714  
中林かずえ  
宝町4-33

中谷 光夫  
高宮2-19-5

松尾 信次  
下木田町12-6

視界

この夏も平  
和について  
「学び」と  
新しい「発

## 9月市議会の日程（案）

- 8/28 (木) 午前 10 時 議会運営委員会 (9月議会議案説明)

9/3 (水) 午前 10 時 本会議 (初日)

9/4 (木) 午前 10 時 厚生常任委員会 (議会棟第一委員会室)  
文教常任委員会 ( 同 第二委員会室)

9/5 (金) 午前 10 時 総務常任委員会 ( 同 第一委員会室)  
建設水道常任委員会 ( 同 第二委員会室)

9/10 (水) 午前 10 時 本会議 (一般質問)

9/11 (木) 午前 10 時 本会議 (一般質問)

9/12 (金) 午前 10 時 本会議 (一般質問)

9/17 (水) 午前 10 時 議会運営委員会

9/18 (木) 午前 10 時 厚生常任委員会協議会 (所管質問) 第一  
文教常任委員会協議会 ( 同上 ) 第二

9/19 (金) 午前 10 時 総務常任委員会協議会 ( 同上 ) 第一  
建設水道常任委員会協議会 ( 同上 ) 第二

9/24 (水) 午前 9 時半 議会運営委員会  
午前 10 時 本会議 (最終日)

使容認の閣議決定以後  
政治の潮目が変わり始  
めた感がします。

この夏の新聞やテレ  
ビの報道は、例年にな  
く戦争や被爆の体験な  
ど、平和に関する内容  
が多かつたと思います。  
それにしても、国民  
が臣民とされ、「知ら  
しむべからず」とされ  
た戦前について、あま  
りにも知らないことが  
多過ぎると痛感してい



A small, square portrait of a man with glasses, wearing a dark suit and tie. The image is grainy and appears to be from an older print publication.

平和の考え方は、然に決して身につくものではありません。史の事実・真実を学ぶことを通じて、現在未来につなげて深く見える中で自分のものになつていきます。

# 「核抑止」論は人類滅亡の危険と一体 人道に反する核兵器は使用も保有もダメ

今年も原水爆禁止世界大会に、広島と長崎を合わせて寝屋川から10人をこえる人が参加しました。

被爆者の願いは、生きている間に「核兵器のない世界」を実現することです。

いえ、今なお世界には人間と地球を限りなく破壊することができる1万6千発をこえる核兵器が存在しています。核戦力を含む世界の軍事費は1兆7千億ドルにのぼります。この巨費が人のいのち・くらしのために使われたなら、世界はどんなにめざましく変わることができるでしょうか。



一致で合意した「核兵器のない世界を実現する」ための具体化を約束させることが特に重要になっています。

する「核抑止力」論に対し、「人道に反する核兵器は禁止する以外にない」との世論の広がりが焦点です。

事務総長の手紙を紹介しながら、日本の草の根からの市民運動に感謝と激励、連帯の挨拶を行いました。

卷之三

ライフケアとして、6年生のお孫さんと「碑めぐり分科会」に参加した中谷議員は、感想を次のように述べています。

## 市政懇談会のお知らせ

とき 8月29日（金）2時・7時  
＊どちらかご都合の良い方にご参加ください  
ところ 寝屋川市民会館第9会議室（4階）  
連絡先 日本共産党寝屋川市会議員団  
(寝屋川市役所TEL824-1181内線2398)

ことが多くありました。早くつくられた碑には「原爆」の文字もありません。占領軍（米軍）によるプレスコード（報道統制）の結果です。日本政府も引き継ぎました。

**被爆者の願いは核兵器のない世界  
平和のバトンを必ず引き継ごう**